雁ヶ池通信

web 版

GAN－GA－IKE
TSU－SHIN

No.167
2025.7
Summer

創意・勤勉・友愛

学校長挨拶　　校長　　上原　健

盛夏の候、皆様方におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。平素より本校の教育活動に深いご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

４月に79名の新入生を迎え、全校生徒263名でスタートした令和７年度も早いもので一学期の終わりを迎えようとしています。この間、生徒たちは日々、仲間と学び合い、技術と知識を積極的に深めてまいりました。保護者の皆様、地域の方々の温かいまなざしとご協力に支えられ、生徒たちは着実に成長しております。

ここで、１学期における生徒の主な活躍をご紹介いたします。まず、体育系部活動では高知県高等学校体育大会において各競技とも選手それぞれが全力を出して戦いました。空手道（女子個人形）では優勝・準優勝と２名の女子生徒がインターハイ、四国大会の出場権を勝ち取りました。また、ソフトテニス、卓球、柔道、レスリング、水泳で四国大会への出場を果たすなど、各競技で健闘が見られました。

次に専門技術では昨年度の高知県高等学校技術競技大会（工業の部）において、本校は16部門に出場し、被覆アーク溶接の部で「高校生溶接技術競技会」四国大会への出場を果たしました。ものづくりに対する日々の積み重ねの成果だと思います。

その他、宿毛マラソンボランティア活動や、宿毛青年会議所主催の「ときめき♡満載！！～世代を超えた意見交換～」には多くの生徒が参加し、地域との関わりの中で貴重な学びの機会を得ました。こうした体験を通じて、生徒たちは社会性や責任感を育み、有意義な時間を過ごすことができたと感じております。

さて、現在、私たちの地域や学校が直面している大きな課題の一つが「少子化」です。生徒数の減少は年々深刻化し、従来の教育のあり方にも見直しが求められる時代に入っています。加えて、人口減少は地域社会における担い手不足にも直結しています。特に本校が専門とする工業分野では、長年地域産業や日本を支えてきた技術者の高齢化が進み、その技能や経験を継承する人材が不足している現状があります。地域を支える「ものづくり」の力が弱まっていくことは、大きな問題です。さらに、進路選択の多様化により、工業系への進学や就職を希望する生徒の割合も減少傾向にあり、技術現場の慢性的な人材不足に拍車をかけています。

このような状況だからこそ、工業高校の役割はこれまで以上に重要になっていると私は強く感じています。本校では、知識や技術の習得にとどまらず、「就職してしっかり働ける人づくり」「進学してしっかり学べる人づくり」を教育の柱とし、生徒一人ひとりが社会で力強く活躍できるよう取り組んでいます。企業と連携したインターンシップや、地域課題を取り上げた課題研究を通じて、「地域とともに歩む意識」や「技術を次世代へ継承する心」を育てる教育にも力を注いでいます。また、保護者や卒業生、地域の皆様と連携を深めながら、本校の特色や魅力、「ものづくり」の楽しさややりがいを広く発信し、工業の役割を社会に伝えていきたいと思います。

最後になりますが、１学期を通して生徒たちの活躍や成長の様子、明るく元気な笑顔を見ていると、頼もしく感じます。２学期も、生徒一人ひとりが自分の目標に向かって力強く歩めるよう、教職員一同努力してまいります。今後とも、より一層のご理解とご協力をお願いするとともに、皆様と本校の更なる発展を祈念いたしまして挨拶とさせていただきます。

ＰＴＡ会長挨拶

新年度が始まり数ヶ月が経ち、子どもたちも新しい環境に慣れ、充実した学校生活を送っていることと思います。

先日開催されたＰＴＡ総会において、今年度も引き続きＰＴＡ会長を務めさせていただくこととなりました。生徒、保護者、教職員、皆がいきいきと笑顔で学校生活を楽しめる環境づくりに、関係者の皆様とともに取り組んでいきたいと思っております。

子どもたちの成長のため、充実した活動を推進してまいりますが、我々役員だけでは力不足であります。皆様のご理解とご協力をいただきますよう、どうぞよろしくお願いします。

令和７年度ＰＴＡ総会の報告・新ＰＴＡ役員紹介　　総務部

令和７年６月21日（土）に、授業参観と進路講演会につづき、本年度のＰＴＡ総会が開催されました。また、総会後には個別面談も開催され、有意義な１日となりました。保護者の皆様には大変お忙しい中、多数のご参加を頂き誠にありがとうございました。

ＰＴＡ総会では、下記のような議事で開催され、それぞれご承認頂きました。下記には総会の内容を掲載いたします。１年間宜しくお願い致します。

「PTA総会」　出席者　54名／263生徒数名（出席率20.5％）　委任状　209名

1　PTA会長挨拶
2　学校長挨拶
3　議長団選出
4　議　　事
5　質疑応答
閉会
・寮生保護者会(生徒部)
・個別面談

《議事》　議長団（ 阿部会長 ）（ 岡本和 ）

・令和6年度　事業報告について	承認
・令和6年度　決算報告について・監査報告	承認
・令和7年度　事業計画(案)について	承認
・令和7年度　予算(案)について	承認
・令和7年度　PTA役員改選並びに承認について	承認
・保護者懇談会日程について	承認

・提出議題　特になし
・その他

以上、全ての議案をご承認頂きました。

「授業にかかわること」の『授業の準備』『聞く姿勢』　教務部

令和７年度１学期が終了しました。１年生は、新しい通学路、新しいクラスメイト、初めての実習や専門科目の中でしっかりと学習に取り組むことができましたか。２年生も原付免許、バイクのある生活の中で新学期が始まりましたが、１年生の模範となれるような取り組みができましたか。３年生は、進路決定に向けて色々と悩みながらも、自分の進路を意識して学習に取り組むことができましたか。それぞれがこの１学期を振り返ってみてください。

学校生活を送る中で、皆さんに大切にして欲しいことが２つあります。まずは日々の授業です。学習に取り組むうえで大切なことは、『学習環境』です。自分の机の周りは整理整頓されていましたか。授業中には教科書やノートがきちんと準備できていましたか。机の周りにごみなどは落ちていませんか。環境が整ってこそ授業に集中できるものです。

しかし、それだけではありません。もう１つ大切にして欲しいことは『出席状況』です。遅刻をしない、欠席をしない、早退をしない。朝のホームルームから全員が元気に登校しているということは、1時間目の授業からクラス全員で授業を受ける環境が整っているということです。しかしそれは、簡単そうで実は難しいことです。一人の生徒が、「自分一人くらいなら遅刻をしてもいいか。」「少し体がだるいので、自分一人くらいなら・・・」そんな“心の隙”をつくってしまえば、意外と仲間にその気持ちが伝染するものです。そこに緊張感を持っていれば、さらに落ち着いた環境で授業に臨むことができるのではないでしょうか。２学期以降も引き続きご協力をお願いいたします。

この夏季休業中に１学期の自分をしっかり振り返り、２学期を迎えましょう。

令和７年度　前期生徒会役員紹介

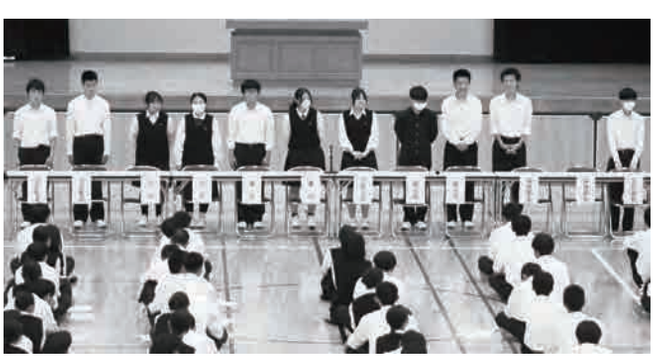
～生徒会長挨拶～

この度令和７年度前期生徒会長に就任した大家です。

私は昨年度も生徒会長として活動させていただきましたが、先生方との協議の機会が少なかったこともあり、生徒全体のために活動をするということがあまりできませんでした。しかし、今回は積極的に先生方との話し合いの機会を多く設け、生徒の要望に沿って校則について協議していきたいと思います。そして今期が終了する頃には一つでも多く校則を改善したいと思っています。

また、今期は３年に一度の文化祭もあります。コロナの影響も無く、一般開放もされるので、学校全体だけでなく文化祭を訪れた保護者や地域の方々までもが盛り上がれるようなものにするため準備から頑張っていきます。

前回に引き続き他の生徒会役員と協力し合いながら、一生懸命頑張ります。よろしくお願いいたします。



令和7年度　前期生徒会メンバー

1学期を振り返って　　生徒指導部

生徒の皆さん、１学期間お疲れさまでした。１年生については、初めての高校生活ということもあり、初めてのことばかりで、緊張の連続ではなかったかと思います。２年生はこの１学期は、生徒会活動や部活動など３年生が中心であった活動が、少しずつ２年生中心になっている過程だと思われます。３年生については、夏季休業中を含めてここからが自分の進路を決定する大事な期間になります。一人一人が自分の目標や、やるべきことをしっかりと把握し、自覚をもってこの夏季休業中を過ごしてもらいたいと思います。特に交通に関する事故や違反、無断外泊や深夜徘徊などの不良行為は絶対にしないようにしてください。

生徒の皆さんが、この夏休みでさらなる成長がみられるよう、また、２学期も元気よく登校できるために「夏季休業中の過ごし方」を作成しています。しっかりルールを守るようにして下さい。

「夏季休業中の過ごし方」

(1)規則正しい生活をする
①長期休暇の教育的意義を捉え、高校生としての自覚を持ち日々の生活を有意義なものにすること。
②気の緩みから生活習慣が乱れ、深夜徘徊など生徒指導上の諸問題に巻き込まれないようにすること。

(2)計画的、継続的な学習、運動をする
①不得意教科の克服に努めること。
②課題等には計画的に取り組むこと。
③適度な運動をする。

(3)家族や地域とのコミュニケーションを大切にする
①家族との会話や食事、手伝い等を積極的に行い家族の一員として自覚を育むこと。
②地域の奉仕活動等に積極的に参加し、望ましい生活体験をすること。

(4)携帯電話等の使い方に注意すること
①スマホ等の利用にはたくさんの犯罪が潜んでいます。安全な取り扱い方をしっかり理解し、トラブルに巻き込まれないように注意すること。
②携帯型のゲームや動画、インターネット等の利用は時間を決めて行うこと。また自他の個人情報の使用は控えること。

(5)事故に注意すること
①交通ルールを遵守し、事故を起こさないように、安全運転に心がけること。ヘルメットの顎ヒモはきちんと締めること。また、交差点等での安全確認やスピードの出し過ぎには十分注意すること。（事故・違反の場合は1週間以内に学校へ報告厳守）
②危険な場所や許可されていない場所、危険な状況での遊泳は禁止する。水難事故にはくれぐれも注意すること。また、遊泳の際はマナーを守り、ゴミの放置やバイク・自転車で道をふさぐなど、迷惑行為を絶対にしないこと。
③日頃から細めに水分補給をするなど、熱中症にかからないように気を付けること。

(6)その他
①学校に無許可で原付バイク・自動二輪・普通自動車の免許の取得を絶対にしないこと。
②外出時には、学生らしい服装や態度を保つように心がけること。
③夏祭り等の参加については、家庭の了承を得て、高校生として自覚を持った行動をすること。
④夜１０時以降の外出や無断外泊は絶対にしないこと。また,不健全娯楽施設（パチンコ・居酒屋等）、学校で禁止されている場所へは立ち寄らないこと。
⑤上記以外にもさまざまなことに注意して生活し、考えて行動すること。

※　休業中の問題行動等で指導された場合は、直ちに学校（ホーム主任・生徒指導部）まで、連絡して下さい。

進路実現に向けて　　進路指導部

―　自分は何がしたいのか。どんな自分になっていたいか。どんなふうに生きたいのか。―

これは、１年生の４月のオリエンテーションで、「考えてほしい」、と投げかけた内容です。じっくり考えて、「自分を知ろう」と。このことは、ずっと考え続けていきたいことの一つだと思います。じっくり時間をかけて自分と向き合って、答えを見つけていってほしいです。

夏休みは、時間的な余裕があると思います。その余裕のあるときに、じっくり考えて、気づいたことなどをノートや手帳などに書き留めておきましょう。それはきっと自分にとっての目標になり、やる気や元気を出させてくれるでしょう。しかし、じっと考えているだけでは見つからないかもしれません。部活動の練習や趣味に没頭する、図書室で本を借りて読む、ボランティアに参加する、など、普段よりもじっくり取り組んだり、少し新しいことにも挑戦したりするなかで、ふと気づくことがあると思います。ぜひ、「自分」への理解を深めていってほしいです。そのうえで、進路について考えましょう。

まず、１・２年生は、自分の希望する進路に必要な学力や成績を早めに知っておくと、３年生になって慌てることがありません。進路希望は途中で変わってもかまいませんが、自分が、何がしたいのか、何に向いているのか、オープンキャンパスや職場見学にも可能な範囲で参加するなど、情報収集に努めましょう。各学校や企業ともにWeb上での案内も充実させていますので、それらも利用してください。

次に、３年生は、自分で決めた進路を実現するために最後の仕上げを全力でやってください。特に、就職でも進学でも、書類提出は抜かりのないように余裕をもって行うべきものです。ぎりぎりにならないように計画的に取り組んで、早めに提出してください。

就職を考えている人。本校への求人については、製造業・建設業などを中心に、例年並みまたはそれ以上の求人数を予定している企業が数多くあります。特に、県内企業は、みなさんの若い力を必要としており、給与や福利厚生などの条件面で努力している企業も増えてきています。県外への希望もあるとは思いますが、県内企業にも目を向けてみてください。

一方、大学や専門学校などに進学を考えている人。学費についても保護者の方としっかり相談してください。看護であれば病院奨学金と学生支援機構の奨学金でほぼ自力進学が可能です。福祉分野（介護や保育）に進学する生徒には、県の修学資金貸付制度があります。この制度は、専門学校等を卒業後すぐに、高知県内で３～５年間、介護業務または保育業務に従事すれば、貸付金の返還が免除されるというものです。

また、進学分野を限定せず、家庭の経済状況によって、授業料の減免や給付型（返還する必要のない）奨学金など、国からの補助も充実してきています。今年度からは、所得に関係なく、多子世帯（子供３人以上を扶養する世帯）を支援する制度ができています。詳しくは、学生支援機構のホームページ等、インターネット等での情報を見てみてください。

「この夏休み、どれだけ自分と向き合うか。」それぞれの学年でできることにしっかり取り組み、充実した時間にしてください！

こころを見守る　　生徒サポート部

４月７日、入学式の日からホーム主任を軸に「新入生見守りシフト」を実施しました。新入生が高校生活に早く慣れるように、必要な声かけや見守りを行うものです。新入生集団研修では、班ごとの炊飯・カレー作り等を通した仲間づくりを行いました。

また、全学年で学校生活アンケートを実施、課題の早期発見や気づきに力を入れるとともに、本年度は学校「いじめ防止基本方針」改訂に向けて、生徒も参画し作業を進めています。教育相談室では生徒の「こころ」をサポートできるよう、毎週木曜日にスクールカウンセラーの橋田先生、スクールソーシャルワーカーの出口先生に来ていただき、カウンセリングを受けることができるようにしています。また、昨年同様学期に２回程度巡回型スクールカウンセラーとして、西岡先生にも勤務していただいております。生徒をはじめ、保護者の皆様方も気軽にご連絡ください。

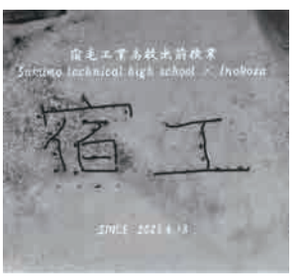
人権教育に関しましては、１学期に全校生徒が人権作文に取り組みました。２学期には人権主張発表会や人権ポスター、人権ＬＨを柱に集中的に人権学習に取り組む人権週間を予定しています。

各科活動紹介

～建設科土木専攻～

○ＩＣＴ施工技術講習会
（高知県建設業協会幡多支部：豚座建設㈱）

６月18日(水)に３年土木専攻を対象にレーザー測量、杭ナビ、ドローンなどの最新の測量技術の講習と実技を行って頂きました。現在の土木事業にＩＣＴがどのように活用されているのかを学習しました。



～建設科建築専攻～

○１・２年生が学校法人龍馬学園を見学

6月17日（火）、企業・学校見学事業として高知の学校法人龍馬学園３校に建築専攻１・２年生２８名が見学・体験を行いました。午前中は建築専攻らしく、龍馬デザイン・ビューティ専門学校にて「プラコップサイズのインテリア空間制作」を全員で行いました。
午後からは龍馬情報ビジネス＆フード専門学校と龍馬看護ふくし専門学校に分かれて、各生徒が希望した調理やプログラミング、テーピングなどの体験を行いました。専門学校というイメージと、建築及びそれ以外の自分の進路を考える材料として良い刺激を頂くことができました。

～電気科～

○資格試験

１年生は、数学検定の３級に向けて取り組み、６月21日（土）に受験しました。

２年生は、第二種電気工事士の試験に向けて取り組み、学科試験を５月８日（木）のＣＢＴ方式及び５月25日（日）の筆記方式にて受験し、７月19日（土）に技能試験を受験します。

３年生１名は、２級電気工事施工管理技術検定に向けて取り組み、６月８日（日）に高松市にて受験しました。

○企業見学

６月19日（木）に1・3年生合同で伊方発電所を見学しに行きました。

各種部活動

～各種大会～

【ソフトテニス部】

•高知県高等学校ソフトテニス春季大会
　男子団体　　第2位

【空手道部】

・高知県高等学校空手道春季大会
　女子個人形　　第1位　蒲原(2年情報)
　　第2位　濵田(1年情報)

～第78回高知県高等学校体育大会～

【空手道部】

　女子個人形　　第1位　濵田(1年情報)
　　第2位　蒲原(2年情報)

【柔道部】

　男子個人81kg級　　第2位　森岡(2年自動車)

【ソフトテニス部】

　男子団体　　第2位

【卓球部】

　男子団体戦　　第3位

【個人出場】

　レスリング競技　個人対抗戦65kg級　　第2位　西山(1年自動車)

～四国大会出場～

【ソフトテニス部】

　男子団体
　男子個人　　加納(3年土木)・吉﨑(3年土木)ペア

【柔道部】

　男子個人81kg級　　森岡(2年自動車)

【卓球部】

　男子学校対抗
　女子個人シングルス　　福山(2年情報)

【空手道部】

　女子個人形　　蒲原(2年情報)
　　濵田(1年情報)

【個人出場】

　レスリング　男子個人65kg級　　西山(1年自動車)
　水泳　男子100mバタフライ　　添田(3年情報)

～空手道部の2人にインターハイへの意気込みを聞きました！～

濵田さん（１年情報技術科）

　支えてくれた人たちに感謝を忘れず、これまで積み重ねてきた練習の成果を出し切れるように、緊張に負けず自分らしく演武してきます。
　応援よろしくお願いします。

蒲原さん（２年情報技術科）

　緊張に負けず、自信を持って堂々と演武できるよう、練習の成果を発揮してインターハイに挑みます。
　支えてくれた皆さんへの感謝を胸に、全力で頑張ります。